



次期国家戦略の策定に向けた検討を行うとともに、自然を基盤とする手法による社会の強靱性の向上を図ります。

1. 事業目的

- ① 次期国家戦略に盛り込むべき施策、評価指標等の検討を行う。
- ② 社会の強靱性向上と社会変革を目的とした自然を基盤とする手法を推進する。
- ③ 生物多様性地域戦略の手引きを改定する。

2. 事業内容

生物多様性に関する世界目標である愛知目標及び我が国の「生物多様性国家戦略2012-2020」が令和2年（2020年）に対象期間を終えることから、次期国家戦略の策定に向け、以下の事業を行う。

- ・ 次期生物多様性国家戦略に反映すべき施策の検討と目標の達成状況を的確に反映するための指標の開発。
- ・ 自然を基盤とする手法による社会の強靱性（レジリエンス）の向上と社会変革のための施策を検討するための有識者研究会等の実施
- ・ 次期生物多様性国家戦略や最近の事例を踏まえた、生物多様性地域戦略の手引きの改定

3. 事業スキーム

- 事業形態 請負事業
- 請負先 民間事業者・団体／研究機関等
- 実施期間 平成20年度～

4. 事業イメージ

